

# 第【 3 】学年 教科【 国語 】 担当【 】

## 1 学習目標

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝えようとする態度を養う。

## 2 使用教科書・教材

- 教科書 『伝え合う言葉 中学国語3』(教育出版)
- 副教材 『よく分かる国語の学習3』(明治図書)
- 『東京都リハーサル』(浜島書店)
- 『ステップ別常用漢字』(浜島書店)
- 『新国語便覧』(秀学社)
- 『文法の学習』(新学社)

## 3 学習内容および学習時期の目安

	単元名	学習内容(教科書項目名)
1学期(4~7月)	1 自己/他者/物語 2 人権/多様性/平和 3 自然/環境/科学  <b>【書写】</b> 1 行書を深めよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春に</li> <li>・立ってくる春</li> <li>・なぜ物語が必要なのか</li> <li>・一言でまとめ一言から広げる</li> <li>・私</li> <li>・薔薇のボタン</li> <li>・構成を考えて主張をまとめる</li> <li>・メディア・リテラシーはなぜ必要か?</li> <li>・新聞が伝える情報を考える</li> <li>・呉音、漢音、唐音</li> <li>・助詞のはたらき</li> <li>・AIは哲学できるか</li> <li>・具体例をもとに説明文を書く</li> <li>・熟字訓</li> <li>・和語、漢語、外来語</li> </ul> <b>【書写】</b> 1 点画の変化と連続「創造」
2学期(8~12月)	4 表現/対話/思想 5 伝統/文化/歴史 6 自己/他者/物語  <b>【書写】</b> 2 行書と仮名を調和させて書こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・async-同期しないこと-</li> <li>・問いかける言葉</li> <li>・説得力のある批評文を書く</li> <li>・助動詞のはたらき</li> <li>・相手に対する配慮と表現</li> <li>・ニュースで情報を編集する</li> <li>・実用文を読む</li> <li>・旅への思い-芭蕉と『おくのほそ道』</li> <li>・和歌の調べ-万葉集・古今和歌集・新古今和歌集</li> <li>・風景と心情-漢詩を味わう</li> <li>・最後の一句</li> <li>・異口同音</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・慣用句、ことわざ</li> <li>・俳句の味わい</li> <li>・初恋</li> <li>・故郷</li> <li>・自己 PR 文を書く</li> <li>・コミュニケーションの場を考える</li> <li>・表現の工夫を評価してスピーチをする</li> <li>・四字熟語</li> </ul> <p><b>【書写】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 行書と仮名の調和「美しい自然」</li> <li>2 学習を生かして書く-配列-『おくのほそ道』</li> </ol>
3学期（1～3月）	<p>7 近代化／国際社会／共生</p> <p>8 未来のあなたへ</p> <p><b>【書写】</b></p> <p>3 身のまわりの多様な表現をとおして文字文化の豊かさにふれ，効果的に文字を書こう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な未来を創るために</li> <li>・生命とは何か</li> <li>・水の星</li> <li>・「対話力」とは何か</li> <li>・自分の意見を述べる時</li> <li>・意見を共有しながら話し合う</li> <li>・情報をまとめて作品集を作る</li> <li>・バースデー・ガール</li> <li>・青春の歌</li> <li>・やわらかな想い</li> </ul> <p><b>【書写】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 多様な表現による文字</li> <li>2 三年間の学習の成果を生かそう</li> </ol>

#### 4 評価規準およびその方法

	評価規準	評価項目・方法
知識・技能	<p><b>【言葉の特徴や使い方】</b></p> <p>○理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>○理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，和語，漢語，外来語などを使い分けることをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>○慣用句などについて理解を深め，話や文章の中で使い，語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>○理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，四字熟語について理解を深め，話や文章の中で使うとともに，語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>○文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>○敬語などの相手や場に応じた言葉づかいを理解し，適切に使っている。</p> <p>○助詞のはたらきについて理解している。</p> <p>○助動詞などはたらきについて理解している。</p> <p><b>【情報の扱い方】</b></p> <p>○具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p>	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>ワークシート</p> <p>書写の成果物</p>

	<p>○情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。</p> <p><b>【我が国の言語文化】</b></p> <p>○歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。</p> <p>○長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。</p> <p>○自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。</p> <p>○身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、文字を書いている。</p>	
<p>思考・判断・表現</p>	<p><b>【話すこと・聞くこと】</b></p> <p>○目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</p> <p>○自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。</p> <p>○場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。</p> <p>○話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>○進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。</p> <p><b>【書くこと】</b></p> <p>○目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>○文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。</p> <p>○表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>○論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。</p> <p>○論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。</p> <p><b>【読むこと】</b></p> <p>○文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開の仕方などを捉えている。</p> <p>○文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。</p> <p>○文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。</p> <p>○文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもって</p>	<p>定期考査 小テスト ワークシート レポート 作文 発表（スピーチ、プレゼンテーション等）</p>

	<p>いる。</p> <p>○古典の文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。</p> <p>○古典の文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。</p>	
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p><b>【言葉の特徴や使い方】</b></p> <p>○粘り強く言葉の特徴や使い分けを理解し，学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。</p> <p>○粘り強く文章の種類や構成について理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。○積極的に場の状況に応じて言葉を選び，学習課題にそって提案や主張をしようとしている。</p> <p>○粘り強く慣用句などについて理解し，学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。</p> <p>○繰り返し学年別配当表に示されている漢字を書き，今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。</p> <p>○繰り返し学年別配当表に示されている漢字を書き，今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。</p> <p>○助詞に興味・関心を抱き，粘り強く助詞の種類とはたらきを理解し，その理解を「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習に生かして，適切に表現・理解しようとしている。</p> <p>○積極的に助動詞に興味・関心を抱き，助動詞のはたらきを理解し，その理解を「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」に生かして，適切に表現・理解しようとしている。</p> <p><b>【情報の扱い方】</b></p> <p>○すすんで情報の信頼性の確かめ方を理解して使い，学習の見通しをもって主張しようとしている。</p> <p>○積極的に情報の信頼性の確かめ方を理解し，学習の見通しをもって批評する文章を書こうとしている。</p> <p>○積極的に必要な情報を精査・解釈し，今までの学習を生かして実生活への生かし方を考えようとしている。</p> <p><b>【我が国の言語文化】</b></p> <p>○粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。</p> <p><b>【話すこと】</b></p> <p>○粘り強く文章を読んで自分の考えを深め，学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。</p> <p>○粘り強く相手や場に応じた言葉づかいを理解し，学習課題にそって実生活への生かし方を考え</p>	<p>定期テスト 小テスト ワークシート 授業ノート 暗唱テスト 課題の提出 授業中の様子（観察）</p>

ようとしている。

○粘り強く論理の展開の仕方を捉え、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。

○積極的に相手や場に応じた言葉づかいを理解し、学習の見通しをもって討論しようとしている。

**【書くこと】**

○粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫し、学習課題にそって批評する文章を書こうとしている。

○粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫し、学習課題にそって発表のための資料を作成しようとしている。

○積極的に文章の種類を選択し、学習の見通しをもって発表のための資料を作成しようとしている。

○積極的に文章の種類とその特徴について理解し、学習の見通しをもってニュースの形式にまとめようとしている。

○積極的に文章の種類とその特徴について理解し、今までの学習を生かして考えたことについてまとめようとしている。

**【読むこと】**

○粘り強く、文章の展開を捉えたり言葉の意味を文脈から理解したりするとともに、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。

○すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。

○すすんで文章を批判的に読み、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。

○すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。